

(R6.7.1変更)

(両生類) 対策を優先して行うことを推奨するもの

No	目名	科名	和名	学名	ランク	定着 △：定着の怖れが高いもの ○：定着	国の指定状況 特定(特定外来生物) 被害(生態系被害防止外来種)	本県での影響										分布 △：古い記録、不確実な情報、可能性高いもの	影響を及ぼすフィールド	備考											
								生物多様性への影響			産業影響			人への影響																	
								競争、捕食、駆逐など	交雑による遺伝的攪乱	寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	在来生物への病原菌、	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響				人への健康被害	人への直接被害	神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路(河川敷含む)	水田・畑地
R6-1	有尾	オオサンショウウオ	近年、独立の別種とされたものを含む広義のチュウゴクオオサンショウウオ		Z		特定	○	○		○																				食用として輸入されたチュウゴクオオサンショウウオが京都府の鴨川水系を中心に野生化して広がるとともに、在来種であるオオサンショウウオへの遺伝浸透が進み、現在では京都市下で純粋な在来種の個体を見つけるのが困難な状態になっている。
R6-2	有尾	オオサンショウウオ	オオサンショウウオ属に属する種間の交雑により生じた生物		Z		特定	○	○		○																				※R6.7.1より、特定外来生物に指定